

	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●	・業務運営や昇進、昇格等に性別の違いによる差別的待遇はない ・正社員のうち40%以上が女性社員であり、さらに女性管理職の増加に向け取り組んでいる。			4.4	5.1 5.5		8.5		10.2 10.3					16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●	・在宅勤務(テレワーク)を一部職種に導入し、新しい働き方に対する労務管理体制を整備している ・オンライン会議の実施の推奨を行っている ・1時間に一度の換気、1日3回のアルコール消毒を実施している			3			8	9.1	11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●	・IT推進チームを組織し、ICTを活用した業務改革に取り組んでいる ・社員へのPC、社給携帯の配付などのIT投資によりテレワークを含めた業務改革を推進している						8	9.1	11	12					
	21	【ブライ企業】 ・ブライ企業に認定されている。	●	・2018年ブライ企業認定を受けている			3	4		8	9		12					
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●	・現場産物の分別や再利用を実施している ・再利用事例: 廃木材を薪としてオーナー様へプレゼント			3.9					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●	・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、本社社屋に太陽光発電設備を設置し、事務所内の節電に取り組んでいる ・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、社用車のハイブリッド車導入を積極的に進めており、ガソリン使用量の低減に努めている						7.3			13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●	・木材の地産地消を進め、CO2固定認証制度の活用を行っている ・簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出しており、社用車へのハイブリッド車導入を積極的に進め、ガソリン使用量の低減に努めている		2.4				7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●	・建設廃棄物の徹底分別、適正処理を実施している ・地盤補強工事において環境パイル工法を推奨している(木材を利用した工法)						6.6					14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●	・フルプレカットを導入し、建築現場におけるごみ発生を低減を実施している							9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●	・新築住宅建築の際に節水型トイレを積極的に推奨している		2.4			6.1 6.3 6.4 6.6				11.5		14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●	・建築資材に再利用の可能な製品を使用するように推奨している 森林認証材、MDF(中密度繊維板)など							9.4		12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●	・社内定例会時に呼びかけ等により、フードロスゼロを目指す取り組みを行っている		1	2			6.4				12.3		14	15	17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●	・自社分譲地の「まちなみルール」で植栽の義務化を実施している									11.6 11.7		13.1 13.3	15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●	・建築現場にAI型カメラを設置し、現場間の移動にかかるエネルギーを削減している						7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5		13.1 13.3			
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●	・小国杉を構造躯体に使用した商品を取り扱っており、熊本県産材の利用を推進している						6		9.4	11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●						6.1 6.3 6.6				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●										12.2 12.5		14				
35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●								9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●							7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13			17.2	

製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●	・住宅建築の際に、第三者機関による検査を実施している ・県外他社工務店との情報共有で品質の向上を図る場を定期的に設けている	3.9							9		12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●	・バリアフリー住宅を製品として常時取り扱っている								9.1	10	11.7							17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●	・小国杉、八代いぐさ、リモナイトなど県産の原材料の利用を促進し、地産地消を推進している	2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●	・自社の事務室の壁や造作物の木質化を推進している						7					12.2	13.1			15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●	・設計業務において、フィリピンの会社と業務提携し、雇用の創出に取り組んでいる ・防災団地を企画し、地域防災に貢献している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●	・県産の地域資源であるリモナイトを用いた、大学・企業と共同の商品開発を進めている	2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●	・代表から従業員にいたるまで、会社全体として、災害活動ボランティア、献血活動、江津湖清掃などの地域の活動に参画している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●	・地震、水害、感染症に際しての事業継続計画(BCP)を策定し、年1回の災害訓練を実施している ・レジリエンス認証(内閣官房国土強靱化推進室)や、事業継続力強化計画認定(九州産業局)を受けており、第7回ジャパン・レジリエンス・アワード最優秀賞を受賞している。				4						11.5		13.1					16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●	・防災士の資格を取得している社員を中心に、災害時の対応などの教育を行っている ・県外の工務店と協力体制を設けており、有事の際は互いに助け合える関係を築いている	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●	・防災団地を企画、販売し災害時にも安心して生活できる環境を提供している									9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●	・SDGs委員会を発足し、具体的取組みを適宜更新している ・定期的な社内進捗発信を行い普及啓発を図っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●	・大学生のインターンシップを積極的に受け入れている				4					8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●					4.4				8.5 8.6										17
50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15			17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。